

「住民目線の議会像」をめざして

あなたの眼には、市議会はどのように映っていますか？

日々の生活の向上、暮らしやすさ、市議会では住民の皆さん、そして葦崎市の今と未来のために大事な決定をしています。そして、住民の皆さんの大切な税金の使い道を決めさせていただいているのも市議会です。

でも、いまの市議会は皆さんの眼にどのように映っているのでしょうか。不安や心配、また疑問なことはありませんか。

市議会が住民に信頼され、よりよいまちづくりを進めて効率的な行財政運営を図るには、住民と市議会が連携することが最も大切であると考えています。

いま葦崎市議会では、議会の機能をより高めるための取り組みと、住民の皆さんにより信頼される市議会づくりのために、改革に取り組んでおります。

そのためには、多くの住民のみなさんの力を必要としております。

あなたが求める市議会像とは？市議会議員像とは？

住民目線の市議会を目指して、改革に取り組んでいます。
あなたのご意見、ご要望を、この機会に直接届けてみませんか。

『議会報告会』実施日程

- ◆北西地区 8月19日(木)《清哲会館・旧小学校跡地》
- ◆甘利地区 8月21日(土)《大草ふれあいセンター》
- ◆穂坂地区 8月21日(土)《穂坂コミュニティセンター》
- ◆北東地区 8月27日(金)《藤井公民館》
- ◆葦崎地区 8月27日(金)《にらさき文化村》

◇開催時間 19時30分～21時30分



■お問い合わせ
議会事務局
(内線513)

※持参して頂きたい資料（お持ちの方は持参してください）

広報にらさき（4・6月号）・議会だより（143・144号）・筆記用具

はじめての試み
葦崎市議会『議会報告会』を開催します！

Welcome to Nirasaki !

姉妹都市のアメリカ・フェアフィールド市より、高校生6名と引率者1名が、3週間の日程で、市内の一般家庭にホームステイしました。

ウェルカムパーティーでは、滞在中の抱負を、勉強中の“日本語”で、披露！流暢な日本語に、ホストファミリーから、大きな歓声があがっていました。

葦崎のまちで、それぞれどんな3週間を過ごしたのでしょうか？滞在中の彼らの様子は、広報9月号でたっぷりお伝えします！！お楽しみに☆



ウェルカムパーティーの様子

一認知症専門医による講演会一

■日時 8月22日(日)
13時30分～(受付13時)

■場所 東京エレクトロン葦崎文化ホール(大)

◇あした葉劇団による認知症の劇

◇講演

「増えつづける認知症」

秋山脳外科院長 秋山 巖 医師

「脳科学からみた認知症の予防・対応術」

福井県敦賀温泉病院院長 玉井 顕 医師

玉井先生は、認知症の方の徘徊と一緒に歩いていたり、認知症の方の車に同乗し、どんな運転をするのかを経験したりしながら、その対応やまちづくりについて研究していらっしゃる先生です。

※参加費無料です。

参加ご希望の方はお申し込みください。

■お問い合わせ・お申し込み

地域包括支援センター(物忘れ相談センター)

☎23-4464